

科目名	国際保健論特講	担当者	マルイ エイジ 丸井 英二	期間	通年	単位数	4
-----	---------	-----	------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	<p>国際保健は地球規模で人びとの健康を考えていきます。同時に、人びとの生活を尊重しながら、科学的な視野を提供していきたいと思えます。</p> <p>まだ若い分野ですので、まず「なぜ国際保健が必要なのか（動機）」から始めます。そして「世界の健康はどうなっているのか（現状）」を疫学的に検討し、「なぜ問題は起きているのか（原因）」を複合的な視点から考察します。その一方で、「世界はどのようであればいいのか（目標）」という理念が必要です。最後に「何をするのか（活動）」が現れてくることとなります。こうして、現状認識と目標にもとづき、国際協力を活動の一つの選択肢として、現実的な対策を企画し実施していくという、プロセスを学んでいきます。</p>		
到達目標	<p>国際保健には多面的な問題があり複雑ですが、そのいくつかの側面について学ぶことによって、典型的な課題が明らかとなります。テキストを学び、いくつかの課題を通じて、全体的な問題の把握に迫ることのできる能力を身につけることを目標とします。</p>		
学修方法	<p>レポート課題にそって、テキストならびに関連参考書を参考にして、自分自身で課題をまとめていきます。</p>		
スケジュール	<p>前期：教材1のレポート課題（1）の草稿は7月末、課題（2）は8月末を目途に提出し、9月中旬までには最終稿を提出。</p> <p>後期：教材2のレポート課題（1）の草稿は11月中旬、課題（2）は12月中旬を目途に提出。2017年1月課題提出締切日までには最終稿を提出。</p>		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート内容	60%	レポートの記述内容の適切性、妥当性を中心に評価する。
	レポート構成	40%	記述の構成がいかに内容を明確に表現しているか、を中心に評価する。
履修者への要望	<p>自分の専門性にこだわって偏ることなく、総合的な視野をもつことを目指して、国際的な健康問題を客観的に把握し、問題点を同定し、今後の見通しを冷静に考える視座を獲得することを意識して、学習を進めてください。</p>		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： 丸井英二・森口育子・李節子 教材名： 『国際看護・国際保健』（弘文堂，2012年）ISBN:978-4-33-576016-7 2,400円+税
	現代の国際保健の比較的新しい教科書です。「看護」と表題にありますが、国際保健への道筋を提示しています。多面的な国際保健について認識することができるのが特徴で、海外だけが国際保健の場ではなく、どこであっても国際的視野の中で健康問題をとらえることを強調しています。本書によって国際保健の対象と方法にわたる枠組みを知ることができるでしょう。
参考図書	
履修上のポイント	国際保健は「国際協力」と同じではありません。国際保健研究の結果、何らかの活動が必要であれば、そのひとつが国際保健医療協力としてあらわれることになります。 なぜ世界的な視野で健康を考える必要があるのか、という原点に立ち戻って、考えていくことが望ましい。
レポート課題 1	国際保健のツールとして「疫学」「医療人類学」「政治経済学」が挙げられている。国際保健にとって、それぞれがどのような役割を有するか、簡潔に記述しなさい。
レポート課題 2	世界的に見たとき、健康問題として何が重要と考えるか。解決すべき当面の問題、さらにより根本的な問題はどこにあるか、解決可能性などを考慮して、3つ以上提示し、それぞれについて提示の理由を簡潔に述べましょう。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： 丸井英二 監訳 教材名： 『医療人類学：世界の健康問題を解き明かす』（大修館書店，1995年） ISBN: 978-4-46-926314-5 5,500円+税
	国際保健の基本領域のひとつである「医療人類学」を学びます。とくに本書は生態学的基盤を重視している点に特徴があり、全体を見る立場を強調しているので「国際保健」そのものともいえるでしょう。「適応」を重要な概念としてもちいながら、身体的な健康、心の健康を個別に取り上げるのではなく、文化や経済の文脈のなかで位置づけていく「生態学的」な視点が新鮮です。また、日常生活の中で異文化を理解していくためにも有用な本となります。
参考図書	
履修上のポイント	大部な本ですが、読みやすい翻訳なので、飽きずに読み通してほしい。 とくに、自分の関心のあるテーマについては他の文献も探して、より深く考えていくことを期待します。 個別に分けられた視点だけではなく、健康問題はつねに他の領域と密接につながっていることを再確認してほしい。
レポート課題 1	本書で紹介されている「適応」の概念について簡潔にまとめ、そのうえで、適応と健康について、自分の意見を述べなさい。
レポート課題 2	健康は政治経済とどのように関連しているのか。自分で適切と考える具体的な例を挙げて、分かりやすく記述しなさい。